

のぎさわ

自治センターだより

平成29年10月号

◇編集と発行 野木沢自治センター

電話 26-4939

FAX 26-3135

◇発行責任者：センター長

宗形兼徳

野木沢地区敬老会九月十八日開催

多くの方が出席・にぎやかに

町、実行委員会(近

各区より長寿座布団

内光裕実行委員長)

による野木沢地区敬

老会が野木沢小学校

体育館において九月

十八日(月)開催され

ました。

敬老会対象者四百

一名中、百四十六名

の方々が出席をしま

した。

式では、七十五歳到達者二十七名の代表藤

原良子さんへ、八十八歳到達者十七名の代表

二瓶シゲさんに特別敬老祝金が贈呈されま

した。八十歳到達者二十六名には長寿座布団

が贈られ、中野代表の圓谷アイ子さん、曲木

代表相楽惣吉さん、塩沢代表曲山春雄さんが

麦畑を熱唱する会員 受領しました。それ

ぞれの区長より長寿

座布団が贈呈されま

した。

野小六年長谷川凜

生さんよりおじい

ちゃん・おばあちゃん

への手紙作文の朗読



敬老会代表して田村辰雄さんより心身共

に健やかで、少しでも地域にお役に立てれば

と思います。また、諸準備をさせていただいた

町関係者、実行委員の皆様、婦人会、お手伝

いの皆様に感謝とお礼の言葉を述べられま

した。

祝宴のアトラクションには大正琴、舞踊、

フラダンス、カラオケなど八団体出演十四演

目により会場を盛り上げていただきました。

地区文化祭の日程が決まる

十一月四日(土)、十一月五日(日)開催

地区文化祭が十一月四日(土)、十一月五日

(日)野木沢小学校において開催されます。

◇野小フェスティバル十一月四日(土)午前

八時四〇分～十一時十五分

(交通安全、防犯標語コンクール表彰)

成長した子どもたちを是非ご覧ください。

◇芸能アトラクション十一月四日(土)午後

一時～二時

練習の成果をお見せします。お楽しみに

◇作品一般展示十一

月四日(土)、五日

(日)午前八時四十

五分

こどもたちの作

品、山野草、盆栽、

書道、水墨画、手芸

ほか多くの作品が展



ください。

◇販売関係は十一月四日(土)午前十時

地元新鮮な秋野菜販売 加工品 たいや

き やきとりなども販売されます。是非ご来

場ください。

◇のぎさわときめき交流祭は四日(土)正午

から

開催セレモニー 正午

餅つき午後十二時十五分

野木沢地区ミニデイサービス

ふれあいの広場「のぎさわの会」が九月六

日(水)野木沢自治 楽しく運動する会員

センターにおいて

行われました。

第一班(大竹隆班

長)が担当し、株式

会社リードシステ

ム健康推進事業部

の井上真由美先生

を講師に招き「おい

しく食べていつも

でも元気に」食事のお話を聞きました。

お魚の缶詰は、消化も良く骨まで食べられ

る。お魚の油も脳に良い。脳は油が必要、

頭の栄養に、納豆にオリーブオイルをかけ

たり、何かにかけて食べるようにする事を心

がける。一日大さじ二杯から三杯食べること

によって肌が良くなったりするそうです。



骨粗しょう症の予防のため、たんばく質も摂り、ピンピンコロリを目指してバランスの良い食事を心がける。

リクリエーションでは笑いの体操も行いました。作り笑いから練習し、一日二回鏡を見ると認知症の予防になるということです。

利用者会員二十一名、ボランティア、民生委員、協力員、各センター職員含め総勢37名が参加しました。会員お待ちかねの昼食は、ボランティアの皆さんによるライスカレー、漬物(きゅうり、白菜、キャベツ)、ナシが添えられ美味しくいただきました。

次回 十月四日近内博徳さん担当です。テーマも
のづくり(文化祭に向けて)

十月の野木沢地区行事情報

一日(日) 共生祭

四日(水) ミニデイのぎさわの会

九日(月) 体育の日

十四日(土) 町づくり田んぼアート稲刈り

十八日(水) 野木沢長寿会連合会

ゲートボール大会

二十二日(日) 石川町産業交流祭

二十四日(火) 自治センター企画推進委員会

二十五日(水) のぎさわの会事前班会議(三班)

二十六日(木) 地区文化祭レイアウト打合せ

館内出火を想定し避難消火訓練

自治センターにおいて、避難訓練及び消火訓練を九月十四日(木)野木沢グラウンドゴルフ愛好会のみなさんと近内光裕区長会長の協力で総勢十五名参

加で行われました。館内調理室ガスコンロ付近出火を想定し、「火事だー」掛け声とともにセンター前の安全な指定場所に避難。消火訓練では実際に水消火器で火元に見立てた看板に向かって消火訓練を行いました。参加者一人一人が消火器の安全ピンの抜き方から消火まで一連の取り扱いについて実践し、火事が発生した際の行動について確認をしました。

水消火器で実践訓練



自治協議会設立に向け先進地視察

地域自治協議会先進地視察研修は、九月二十日(水)山形県川西町吉島地区の「きらりよしじまネットワーク特定非営利活動法人」を十四名が参加し研修して来しました。

研修では、吉島地区の概要や「きらり」の設立の経緯、組織の体制、組織の事業、各部会の事業展開、人材育成のシステム化、会費、交付金や指定管理料などの収支と財源について総合的な説明をいただきました。

きらりの研修会場

吉島地区は、ほぼ野木沢地区に似ており、人口約二千六百人(約七百二十世帯)で米と肉牛の産地です。地域の大きさや児童数も同規模の田園地帯です。

「きらり」の設立にいたった

経緯は将来の人口減少や少子高齢化、空き家の増加など多くの課題が拡大するとの想定から至ったということでした。
我が地域の課題集約、地域自治協議会の方向づけに参考にしたいと思います。

企画推進委員会地区文化祭について協議

第三回企画推進委員会が九月十三日(水)自治センターにおいて開催されました。

今後の活動について説明する近内委員長



これまでの自治センター事業の経過報告と今後の予定、地区敬老会についての日程、役割分担、事前の準備、開催順序、賄、アトラクション等について協議しました。

また、十一月四日(土)五日(日)開催される地区文化祭についても日程と役割分担、参加団体の確認、会場の準備、搬入について協議確認をしました。

野小つ子クラブボランティアを募集しています。

子どもたちの成長を見守り活動を行ってみませんか。只今コーデイネーターを補佐する多くのボランティアの募集をしています。申込は各区長、担当近内光慶、自治センター二瓶清正までご連絡下さい。